

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2020 年 1月 27日

2019年度 27名に配布21名回答  
わ 14/18 つ 7/9

事業所名:  
児童発達支援 西宮たんぼ  
ぼ

区分	チェック項目	職員の評価					現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価						保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
		年度	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答		年度	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない			
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	2017	100%	0.0%	0.0%	0.0%	各事業内容の周知と振り返り、分担が必要	2017	81.2%	18.8%	0.0%	0.0%	小学校高学年にとっては狭いのかもしれない ・清潔で心地よい空間を確保できるよう、月1のワックスがけ、また手すりドアノブ等のこまめな拭き掃除を心がける。 ・子どもたちが個々に過ごしやすい、かつ、職員も一人ひとりを把握できるような部屋の使い方(ついでに、片付け場所の整理など)を考え、実践していく。		
		2018	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%		2018	91.3%	4.35%	0.0%	4.35%			
		2019	100%	0%	0%	100%		2019	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%			
	2 職員の適切な配置(専門性)	2017	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		2017	81.2%	18.8%	0.0%	0.0%		OTやST,PTの先生が常についてくださればいいと思う	
2018		63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	2018		87.0%	4.3%	0.0%	8.7%				
2019		80%	20%	0%	100%	2019		66.7%	23.8%	0.0%	9.5%				
3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	2017	7.0%	30.0%	0.0%	0.0%	2017		93.7%	6.3%	0.0%	0.0%				
	2018	90.9%	9.10%	0.0%	0.0%	2018		91.3%	0.0%	0.0%	8.7%				
	2019	100%	0%	0%	100%	2019		90.5%	4.8%	0.0%	4.8%				
4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	2017	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	2017		81.2%	18.8%	0.0%	0.0%				
	2018	90.9%	9.10%	0.0%	0.0%	2018		87.0%	0.0%	0.0%	13.0%				
	2019	100%	0%	0%	100%	2019		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	2017	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	今年度はクラス会議でアセスメントについて話し合う機会を設けた。時間の関係上、予定通りに進まないこともあった。	2017	68.7%	25.0%	0.0%	0.0%	PDCAサイクルがしっかり機能するように、改善が必要な事柄については、計画を具体的に立て、実行、評価、改善を行えるよう取り組んでいく。		
		2018	81.8%	9.10%	9.1%	0.0%		2018	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%			
		2019	50%	50%	0%	100%		2019	85.7%	9.5%	0.0%	4.8%			
2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2017	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%										
	2018	81.8%	9.10%	9.1%	0.0%										
	2019	70%	30%	0%	100%										
3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%										
	2018	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%										
	2019	100%	0%	0%	100%										
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	2017	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		今年度はクラス会議でアセスメントについて話し合う機会を設けた。時間の関係上、予定通りに進まないこともあった。	2017	68.7%	25.0%	0.0%		0.0%	・アセスメントを適切に行うため、今使用している様式の見直しを行う。またJIS-Rの見方について深めていく。 ・個々の興味、段階に応じた支援が行えるよう、子どもをよく観察する力を高めていく。 ・日々の打ち合わせ、振り返り、記録が、限られた時間内で質の高いものにしていくよう、やり方を見直していく。
		2018	81.8%	18.20%	0.0%	0.0%			2018	95.7%	4.3%	0.0%		0.0%	
		2019	80%	20%	0%	100%			2019	85.7%	9.5%	0.0%		4.8%	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	2017	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%									
		2018	90.9%	9.10%	0.0%	0.0%									
		2019	100%	0%	0%	100%									
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	2017	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%									
		2018	63.6%	36.40%	0.0%	0.0%									
		2019	60%	40%	0%	100%									
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	2017	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%									
		2018	81.8%	18.20%	0.0%	0.0%									
		2019	100%	0%	0%	100%									
5 チーム全体での活動プログラムの立案	2017	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	昨年度よりは多少相談する時間はできた。									
	2018	63.6%	36.40%	0.0%	0.0%										
	2019	60%	40%	0%	100%										
6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	2017	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	平日、休日、長期休暇それぞれに応じて内容を工夫している。									
	2018	81.8%	18.20%	0.0%	0.0%										
	2019	100%	0%	0%	100%										
7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	2017	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%						長くお世話になるとどうしても同じ体験が増え難いですね				
	2018	90.9%	9.10%	0.0%	0.0%										
	2019	100%	0%	0%	100%										

区分	チェック項目	年度	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	現状評価(実施状況・工夫点等)	年度	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	備考内容									
関係機関との連携	8 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	現状評価(実施状況・工夫点等) 出勤時間等の関係で参加できない人がいる。	年度	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない										
		2018	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%																
		2019	90%	10%	0%	100%																
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	2017	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%																
		2018	72.7%	18.20%	0.0%	9.1%																
		2019	90%	10%	0%	100%																
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	2017	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%																
		2018	72.7%	18.20%	0.0%	9.1%																
		2019	78%	22%	0%	100%																
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	2017	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%	できるだけふさわしい物が参画できるよう調整した。	2017														
		2018	45.45%	45.45%	0.0%	9.1%																
		2019	90%	10%	0%	100%																
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	2017	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%								連絡体制は整えているが、実際に医療機関と直接連絡をとって連携する機会はもてなかった。	2018	43.5%	17.4%	8.7%	30.4%			
		2018	36.4%	45.4%	0.0%	18.2%																
		2019	44%	56%	0%	100%																
	4 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所間で情報共有と相互理解に努めているか	2017	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%																
		2018	54.5%	18.2%	90.9%	18.2%																
		2019	70%	30%	0%	100%																
	5 他事業所へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を共有しているか	2017	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%																
		2018	72.7%	18.2%	0.0%	9.1%																
		2019	75%	25%	0%	100%																
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2017	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%																	
	2018	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%																	
	2019	80%	20%	0%	100%																	
7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	2017	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%	つくし園、瓦木幼稚園との交流、地域の小学生との交流等、交流の機会が増えた。	2017					・他の支援以外の子と接する機会が少ないと思う。 ・子どもの安心な場所という気持ちを大切にすれば交流が必ずしも必要とは逆に思わない。										
	2018	36.3%	36.3%	18.1%	9.1%																	
	2019	67%	22%	11%	100%																	
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		夏まつり、バザー、おもちゃつき、作品展	2018	47.6%	28.6%	9.5%		14.3%									
	2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%																	
	2019	100%	0%	0%	100%																	
適切な支援の提供	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	2017	90.0%	10.0%	0.0%										0.0%	保護者の方の悩み事や困りごと等に丁寧に寄り添い、一つ一つ具体的にお伝えしていく。	2017	81.2%	18.8%	0.0%	4.35%	
		2018	72.7%	18.20%	0.0%										9.1%							
		2019	100%	0%	0%										100%							
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	2017															2018	86.95%	4.35%	4.35%	4.35%	
		2018																				
		2019																				
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						2017			81.3%		12.5%	0.0%	0.0%			
		2018	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%																
		2019	100%	0%	0%	100%																
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	2017	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	発達についてほめてはいただけるが課題については言われないので言っしてほしい	2017	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%										
		2018	72.7%	18.2%	0.0%	9.1%																
		2019	100%	0%	0%	100%																
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	2017	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	必要に応じて事業所内相談の時間を設けている。		2017	74.9%	18.8%	6.3%	0.0%										
	2018	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%																	
	2019	90%	10%	0%	100%																	
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	2017	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%			ペアプロ、親子遠足、クリスマス会、終了卒園式	2017													
	2018	72.7%	9.1%	9.1%	9.1%																	
	2019	89%	11%	0%	100%																	

区分	チェック項目	年度	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	現状評価(実施状況・工夫点等)	年度	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	備考内容	
非常時の対応	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	2017	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		2017	68.8%	25.0%	6.3%		楽しみにしています。何度も読み直しています。	
		2018	63.6%	18.2%	0.0%	18.2%		2018	57.1%	9.5%	4.8%	28.6%		
		2019	90%	10%	0%	100%		2019	45.0%	15.0%	10.0%	30.0%		
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2017	87.5%	6.3%	6.3%			
		2018	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%		2018	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%		
		2019	100%	0%	0%	100%		2019	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	クラス便り+毎月療育内容を紹介する療育通信を発行している。	2017	87.5%	12.5%	0.0%			
		2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2018	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%		
		2019	100%	0%	0%	100%		2019	90.0%	0.0%	5.0%	5.0%		
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	2017	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	十分注意しているつもりであったが、徹底できていなかった。職員間で再度共有確認を行った。	2017						
		2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2018	90.5%	0.0%	9.5%	0.0%		
		2019	70%	30%	0%	100%		2019	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%		
非常時の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	2017	50.0%	40.0%	0.0%	10.0%	今年度はマニュアルの策定に力を入れた。	2017					・子どもを交えての定期的な避難訓練を定着化していく。 ・虐待、身体拘束の研修を引き続き定期的に行っていく。 ・アレルギー対応マニュアル、様式を見直していく。	
		2018	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%		2018	66.67%	28.57%	0.0%	4.76%		
		2019	70%	30%	0%	100%		2019	90.00%	0.00%	0.00%	10.00%		
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	2017	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	今年度は職員だけでなく子どもも交えて避難訓練を行った。	2017						
		2018	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%		2018	28.6%	9.5%	4.8%	57.1%		
		2019	100%	0%	0%	100%		2019	60.0%	10.0%	0.0%	30.0%		
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	2017	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%	今年度は研修の機会をもてた							
		2018	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%								
		2019	90%	10%	0%	100%								
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	2017	10.0%	30.0%	50.0%	0.0%	今年度は対象の子どもがいなかったが、やむを得ない場合とはどんな場合か、もし対象の子がいた場合はどのように決定していくのか確認する機会をもてた。							
		2018	27.3%	45.4%	9.1%	18.2%								
		2019	63%	38%	0%	100%								
5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	2017	40.0%	40.0%	0.0%	10.0%	アレルギーの子はいない								
	2018	63.6%	18.2%	9.1%	9.1%									
	2019	63%	38%	0%	100%									
6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	2017	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%									
	2018	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%									
	2019	100%	0%	0%	100%									
満足度	1 こどもは通所を楽しみにしているか						2017	100.0%	0.0%	0.0%		・家で遊びたいので渋ることもある ・成長してる姿が楽しみです		
	2 事業所の支援に満足しているか						2018	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%			
								2019	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%		
								2017	68.7%	25.0%	0.0%		・これからお世話になります ・課題、家庭での取り組みを教えてください	
								2018	85.7%	9.5%	4.8%	0.0%		
								2019	80.0%	10.0%	5.0%	5.0%		